

第1回森町総合計画審議会 議事概要

日 時：平成17年8月29日（月）午後2時～3時10分

場 所：町民生活センター 集会室

出席委員：太田委員、榊原委員、岩瀬委員、岩附委員、大石委員、大竹委員、
奥宮委員、小倉委員、小野委員、川口委員、鈴木(奉)委員、
鈴木(よ)委員、友田(明)委員、友田(和)委員、原田委員、村松委員、
山根委員

事務局：町長、助役、鈴木課長、杉山課長補佐、長野係長、福島主事

1 開会

2 あいさつ（町長）

皆様、大変お忙しい中、委員のご承諾大変ありがとうございます。任期の途中で、各種団体の役職を辞職されても、効率的な審議を図る観点から、継続的にご審議いただくと有り難いと考えております。

第7次森町総合計画が平成17年度をもって目標年次を迎える。したがって、今後約2年間をかけて10年間（平成18年度～27年度）の第8次森町総合計画を策定していくこととなります。

協働のまちづくりを進める観点から、「森町協働まちづくり委員会」を立ち上げて、検討を開始しているところであります。

皆様には、大変ご多忙なところ恐縮ですが、大局的な観点からご議論いただけると有り難いと思います。

3 委嘱状交付

<代表して太田委員へ交付>

4 自己紹介

5 総合計画審議会について

<資料に基づき事務局説明>

- ・ 森町総合計画審議会設置規則について説明
- ・ 総合計画策定推進体制について説明

6 議事

(1) 会長選出(互選)

友田(和)委員から鈴木奉久委員を会長に推薦。

<異議なし多数>

鈴木(奉)委員(会長就任あいさつ)

大役である。皆さんの御指導、御協力をお願いしたい。合併をせず、単独の道を進む上で大切な今後10年間の道しるべとなる総合計画である。住民との協働によってまちづくりを進めていくことが大切である。

副会長の選出

会長より副会長に友田和夫委員を指名。

(2) 「これまでの総合計画策定の経緯について」から「(6) 森町協働まちづくり委員会について」まで一括審議。

<資料に基づき事務局説明>

<協働まちづくり委員会の経過報告>

これまでに3回実施。委員は、地域性や年代のバランスをとって構成されている。委員の中で委員会に対して少し温度差などがあり、立ち上げにやや苦労したところ。

9月に入ってから、ワークショップを行い、いろんな意見を聞きながら、「まちづくり構想に関する提言」の作成に向けて頑張っていく。

(7) 町民アンケート調査等について

<資料に基づき事務局説明>

町民アンケート調査、「広報もりまち」における意見募集、インターネット(森町ホームページ)を介しての意見募集などを実施。

現時点の町民アンケートの回収率は約900通(約45%)。

次回には、アンケート結果の速報を出すことが出来る予定。

(8) その他について

< 事務局説明 >

次回開催の案内などについて

< 質疑 >

委 員：アンケート調査の対象者について男女などのバランスはとっているのか。

事務局：男女別、年齢別、地域別などのバランスをとっている。

会 長：議論の透明化を図るため、会議・配付資料は、原則的には公開としたい。非公開とする場合には、委員の皆さんに諮って決めることとしたい。審議の内容については、事務局で概要を整理していくこととする。

7 閉 会